




令和3年
5月20日

避難勧告 は 廃止 されました。

新たな 避難情報 を知って
逃げ遅れ、^{ゼロ}0へ。

次のページで
新たな避難情報
を詳しく！

今後、市が発令する避難情報は以下のとおりになります

警戒レベル	状況	とるべき行動	新たな避難情報	これまでの避難情報
5	 <p>災害発生 又は切迫</p>	<p>命の危険 直ちに安全確保！</p>	<p>きんきゅうあんぜんかくほ 緊急安全確保</p>	<p>災害発生情報 (発生確認したときに発令)</p>
<p>～～<警戒レベル4までに必ず避難！>～～</p>				
4	 <p>災害の おそれ高い</p>	<p>危険な場所から 全員避難</p>	<p>ひなんしじ 避難指示</p>	<ul style="list-style-type: none"> 避難指示(緊急) 避難勧告
3	 <p>災害の おそれあり</p>	<p>危険な場所から 高齢者等は避難</p>	<p>こうれいしゃとうひなん 高齢者等避難</p>	<p>避難準備・ 高齢者等避難開始</p>

▼新たな避難情報のポイント

5 緊急安全確保 災害が発生又は切迫し、すでに避難場所などへの避難が安全にできず命が危険な場合に、自宅や近隣の建物で緊急的に安全確保するよう促します。必ず発令される情報ではないため、「警戒レベル5 緊急安全確保」の発令を待つてはいけません。

4 避難指示 警戒レベル4には、これまで避難指示(緊急)と避難勧告がありました。避難勧告は廃止となり、これまで避難勧告を発令していたタイミングで避難指示を発令します。これからは、「警戒レベル4 避難指示」で危険な場所から**全員避難**しましょう。

3 高齢者等避難 避難するのに時間がかかる**高齢者や障がいのある人、避難を支援する人**などは「警戒レベル3 高齢者等避難」で**危険な場所から避難**しましょう。他の人も、外出を控えるなど普段の行動の見合わせ・避難の準備・自主的な避難などをするタイミングです。

▼避難行動のポイント

避難とは“難”を“避”けること。学校の体育館などの避難場所に行くことだけが避難ではありません。**裏面の避難行動判定フロー**で、いざというときの避難行動を確認しましょう。また、新型コロナウイルス感染症が終息しない状況下では、避難の際の持ち出し品や、避難所での過ごし方などにも注意が必要です。事前に確認しておきましょう。



▼避難情報の受け取り方

長岡京市 LINE
公式アカウント



長岡京市防災情報
お知らせメール



緊急速報メール
(エリアメール)



防災用
サイレン



コミュニティ
FM放送



平時に確認！避難行動判定フロー

—自分がいつ、どこに避難するかチェック—

ハザードマップ(*1)で自宅がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

自宅がある場所に色が塗られていますか？

はい

災害の危険があるので、原則として、**立退き避難(*2)**が必要です。

ご自身と一緒に避難する人は避難に時間がかかりますか？

はい

安全な場所に住んでいる親戚や知人の家に身を寄せられますか？

はい

警戒レベル3が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう（日頃から相談しておきましょう）

いいえ

警戒レベル3が出たら、市が開設する指定緊急避難場所に避難しましょう

いいえ

避難情報が出たら、色が塗られていなくても、周り比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、必要に応じて避難の判断をしてください。

例外

浸水の危険があっても、下の3つの条件が確認できれば、自宅で**屋内安全確保(*3)**が可能です。

いいえ

安全な場所に住んでいる親戚や知人の家に身を寄せられますか？

はい

警戒レベル4が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう（日頃から相談しておきましょう）

いいえ

警戒レベル4が出たら、市が開設する指定緊急避難場所に避難しましょう

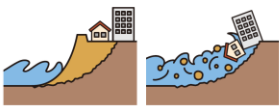
▼浸水の危険があっても自宅で屋内安全確保ができる3つの条件

① 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない

(入っていると…)



流速が速いため、木造家屋は倒壊するおそれがあります



地面が削られ家屋は建物ごと崩落するおそれがあります

② 浸水深より居室は高い

3・4階	5m~10m未満 (3階床上浸水~4階軒下浸水)
2階	3m~5m未満 (2階床上~軒下浸水)
1階	0.5m~3m未満 (1階床上~軒下浸水)
1階床下	0.5m未満 (1階床下浸水)

③ 水がひくまで我慢でき、水・食糧などの備えが十分

(十分じゃないと…)

水、食糧、薬等の確保が困難になるほか、電気、ガス、水道、トイレ等の使用ができなくなるおそれがあります



▼*1 ハザードマップを確認

ハザードマップは市役所で配布しています。ホームページでも公開していますので、ご確認ください。



長岡京市防災ハザードマップ
(長岡京市公式ホームページ)

▼言葉の意味

<*2 立退き避難> 災害リスクのある区域の居住者が、自宅では命が脅かされるおそれがあることから、その場所を離れ安全な場所に移動すること。

<*3 屋内安全確保> 災害リスクのある区域の自宅においても、居住者がハザードマップを確認し、上階への移動や高層階に留まることで、計画的に身の安全を確保すること。

▼ほかにもこんな避難の方法 —マルチ（分散）避難—

<車中泊避難> エコノミークラス症候群に注意して、車中泊避難場所として開設された場所で行いましょう。

<ホテル・旅館などへの避難> 通常の宿泊料金がかかることに注意して、ハザードマップで安全を確認のうえ、事前に予約しましょう。